



第70回 全国幼児教育研究大会東京大会 無事終わりました

8月2日 東京国際フォーラムでの全体会を皮切りに、3日にはタワーホール船堀を中心にして6分科会を開催し、無事に大会を終えることができました。

ご来賓を含め450の方が会場に、200人余りの方はリモート参加での本会初のハイブリット開催でしたが、事故なく開催できました。

コロナウイルス感染症拡大のため 延期となり現在も第七波が押し寄せてきておりますが、この三年間に積み上げてきた感染予防対策を十分駆使した上、参加者のご理解を得て、安全に実施できたことに感謝いたします。

文部科学大臣 末松信介様 東京都知事 小池百合子様 東京都教育委員会教育長 浜 佳葉子様には ご祝辞を頂戴いたしました。また、たくさんのご来賓の皆様にもお越しいただき、共に70周年を祝うことが出来、感謝しています。

オープニングの映像で全国の会員の皆様が、全幼研に期待し、共に未来に向けて幼児教育の充実のために力を合わせていこうという気合いを届けてくださった後、文部科学省大杉課長様から「幼児教育の現状と課題」のテーマでご講演いただきました。

最新情報とともに、現在取り組んでいる幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引きに関する理解を深めるための動画についてもご案内いただきました。

内容については次の URL からご覧ください。

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）について【その2】

URL：<https://youtu.be/nOYIH6D8beQ>

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）について【その3】

URL：<https://youtu.be/Y3kLgTyXwKE>

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）について【その4】

URL：<https://youtu.be/Ha8yJikLQkE>

引き続き、70周年記念スペシャルトークではスタジオジブリ鈴木敏夫プロデューサーから、「となりのトトロ」「千と千尋の神隠し」作成にまつわる普段聞くことのできない裏話などお伺いし、心豊かな時間を過ごすことができました。



この内容は、ラジオ TOKYO FM（80.0）の「鈴木敏夫のジブリ汗まみれ」で2～3週間後（日曜日 23：00～23：30）にご紹介されますので楽しみにしております。（当初とは時間が異なります）



3日の分科会もハイブリッド開催の分科会も含め、活発に議論が展開され3年ぶりの対面開催への期待の大きさを感じました。

この3年間、「時を止めず 前進する全幼研」を合言葉に研究・研修を続けて参りました。今後も、皆様と共に幼児教育の充実に向けて語り合い、知恵を出し合い、未来に向かっていきたいと思っております。

東京支部の皆様におかれましては4年前から準備を始めていただき、ご準備も大変だったことと思います。一年延期になり、さらに今回のハイブリッド開催へと切り替えての開催を実現してくださった 嶺村法子（みねむらのりこ）運営委員長を始めとする東京支部の皆様、本当にありがとうございました。

酷暑の中、公開保育・施設公開をしてくださった園の園長先生方、ありがとうございました。

来年の京都大会へ、この幼児教育への熱い思いと意気込み、さらに気合いはつながっていくことと思います。

京都支部の皆様 第71回全国幼児教育研究大会京都大会

よろしくお願いたします。



理事長 福井 直美